「元気が一番」塾 2006．6．17

## 「低学年の体育指導のポイントあれこれ」実技研修

参加者の感想

・ 今日のくもの巣ランドはとても具体的でわかりやすかったです。最初は、自分で動きを工夫して考えるのはとてもむずかしいなと感じたけれど、やっていくうちに、みんなの動きも見ているうちに色々工夫できることもわかりました。体験するってすごい!!色々な場面（準備・片付け・運動）で仲島先生がひとりひとりをよく見てくださったことで認めてもらったり、見てもらうことがとっても子どもにとってうれしいだろうなとあらためて思いました。「魅力ある環境ってすごくたくさんの動きが引き出せるんだな」「環境って大切だな」と思いました。やっていて、とても面白かったです。今日もたくさん勉強させていただきました。ありがとうございました。（Y．T）

・ 「細かいところに目が届く」教師でありたい。そう感じる時間でした。見えているようで見えていない。見ようとしないと見えてこない。動きながら、仲島先生の動きを見ながらそう感じました。低学年のうちから、多様な場、多様な動き、多様なあたたかい言葉に触れることの重要さをあらためて感じました。また、動いた後にこうして落ち着いて「書く」（自分を振り返る）時間は必要ですね。今後もまた、体育の授業と学級・学校経営をリンクさせた研究を進めていきたいと思いを強く持ちました。（体育から学級を学校を元気にする。やさしくする。そんなイメージです。）ご指導よろしくお願いします。（N．D）

・ 体を動かしながらというよりも、楽しんで遊んでいるような感じでした。その中でも、マット運動や跳ぶ運動といった要素が含まれていて、子どもが楽しみながら笑顔で運動している様子が浮かんできました。ちょっとしたこと、行動のひとつひとつを全体に返していきながら子どもたちの「やってみようかな？」という気持ちや「やってよかった」「もっと、やってみよう」という気持ちにつながっていければと思い、次からの体育授業にやってみようと思いました。今日は、いつの間にか笑顔に楽しく時間を過ごしていきました。ありがとうございました。（K．S）

・ クモの巣ランド手強かったです。「工夫して、他の子がやっていないようなことを」というフレーズ、とても響きました。今、教職について４年目にして自分探しをしています。どうしたことか、自分というものが分からず、周りにもうまく伝えられない。今、あらためて、自分を求めて、自分を磨けるようにさまよっている状態。不安定な日々ですが、その不安を除く為、色々な所に顔を出しつつ・・・。しかしながら、子どもの前では、自信を持って笑顔で。こんなの初めてです。元気塾で元気頂きました。（T．K）

・ 先生が声をかけられた通り、私は体育が苦手です。年もあるかな。だからゴムとびリレーのとき、横とびで人より遅くなるけど、自分なりにできることでやってみました。それを取り上げられ、皆の前で披露することは、恥ずかしくもあり、少し嬉しくもありました。苦手な子の気持ちを考えられる。苦手だけれど楽しめる授業づくりのヒントを今日ももらえました。（K．Ｉ）

・ 今日は久しぶりでした。来るたびに、来れなかった日のことを悔やむくらい来るたびに新たなネタがあり、収穫があります。さっそく、せんたくバサミとゴムを買おうと思います。学校に一人マットはないけどフープを使ってしようかなと思います。前の学校では、運動会で表現がなく、組体操だけでしたが、今年はいよいよデビューです。ぼんやりとワールドカップ系の曲を使いたいなあと思っていました。入場、退場までカッコよくきめたいです。トラックライン一列で全員で単純な動きをシンクロしてバシーッと決める映像が、今日の曲を聞きながら目に浮かびました。一人一人が入場のときより服を土で汚し、汗を流した晴れ姿を考えるとジーンときました。そして、エネルギーがわいてきました。ありがとうございました。（K．K）

・ 久しぶりの元気塾、楽しかったです。昨日、二ヵ月半ぶりに学校へ行き、子どもたちに会いました。「自分のクラス」がないことにちょっと戸惑いつつ、ちょっとさびしい気がしました。２年間「担任」をもたないことが変な感じ。早く「担任」をもちたいな・・・という気が早くもしています。むこうでは「算数」を中心に指導しますが、①魅力ある環境②自由な発想③つながる仲間④十分な時間、体育だけでなく大事なことやな～と思いました。そして、私自身が発想力豊かにいろいろなことに取り組みたいなと思いました。ありがとうございました。来月から海外青年協力隊に行ってきます。（N．T）

・ ありがとうございました。体育担当として、実習生や新任の先生に授業を見てもらうことが多くなりました。自分が新任の頃は、見てもらうのはとても抵抗があり、嫌でしたが今は研究授業でも「自分のこんな工夫をみてほしい」と思えるようになってきました。子どもにどんな力をつけるのかを考えることの大事さを知ることができました。ゴム、ありがとうございます。さっそく、試してみようと思います。（H．H）

・ 体育授業の実技を楽しみに参加させていただきました。メッチャ!!おもしろかったです。年齢も考えもせず参加したことを少々ためらいましたが、やっているうちに、すっかり忘れてしまいました。無意識というより知らない間に自分の殻を破り、体を動かすことに夢中になっていました。気持ちのいい汗をかきました。（マラソンとまた違っています）私の仕事の中で、突然、担任不在となって、飛び込みでクラスの中に入ることがあります。そのとき、小さなゲームをしますが（担任が来るまでの場つなぎですが）とっ

ても参考になりました。ささやかな、子どもとのつながりをいいものにしたいと思います。ありがとうございました。（F．M）

・「すきな動き。自由な動き。」といわれると困る反面、ちょっとみんなと違うことしたいなあという気持ちもあって、それを知らない間に気にもせず楽しんで動いていました。どの子も入り口、きっかけがあると、そんな場を設定することって大事だなと実感できた。（独り言）今年も子どもの実態は違うけど考え方は一緒ですね。（K．Y）

・久かた運動していなかったので、運動不足を痛感しました。でも、汗をかいてすっきりした感じです。この狭いフィールドでこれだけ楽しめたので、子どもたちはきっと体育館でやるともっともっと楽しいのだろうなと思いました。ちょっとした工夫からというのが大事ですね。私は、キャンプリーダーをしていたので、くもの巣をしたことがありましたが、体育的なものとしてとらえたことはありませんでした。ひとつのことでたくさんの運動要素があることは、とてもいいですね。簡単ですしね。低学年にはもってこいですね。ありがとうございました。（T．M）

・途中からの参加でしたが、とても勉強になりました。今年は、1 年生の担任となって体育の指導をどのようにすればいいのか、どのような力をつけるべきなのか悩んでいましたが、少しずつですが見えてきた気がします。逆さ感覚や回転感覚など小さな頃からいろいろな体の動きをいっぱいして中学年や高学年につなげていければと思っています。今日はありがとうございました。（M．T）

・今日は久しぶりに元気塾にきました。体育指導と分かっていたけれど見るだけでもと思い、来ました。講堂に入って「くもの巣ランド」を見て、「やっぱり来て良かった!!」と思いました。体のこともあって、自分で動く体験ができなかったけど、みんなが子どものように楽しく動いているのを見て、私も楽しかったです。（少し休んで、みんなを見ているとお腹の子もグルグルと動いていました）7 月末で産休に入りますが、それまでに体育館でのドキドキゲームにチャレンジしてみたいと思います。深津小 3 年 1 組のみんなはドキドキゲームが大好きです。（I．E）

・久しぶりの元気塾への参加で、少しドキドキしました。でも、クモの巣ランドを見たら、大人でも「なんか、おもしろそう」とワクワクし、夢中になっていました。やはり、心をわしづかみにするような環境って大切ですし、この環境は授業前にいくらでも考えられる訳だから、先生の気持ちひとつで作れますね。もうすぐ、水泳が始まりますが、プールでも魅力ある環境が作れるよう考えていきたいと思います。また、参加させてください。ありがとうございました。（F．M）